

THE JOURNAL OF OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

No. **741** July 2020

大原社会問題研究所雑誌

大原社会問題研究所雑誌

741 2020.7

七四一号
【特集】社会運動史研究のメタヒストリー

Special Issue : Metahistory of Historical Research of Social Movements

- Introduction to the Special Issue: One Hundred and Twenty Years of Social Movements and Historical Research of Social Movements.....KUROKAWA Iori
From Socialist Movement History Research Group to Social Movement History Research Group: An Interview with ITO Akira
WATANABE Toru's Historiography: A Preliminary Analysis of Historical Research on Social Movements in KansaiKUROKAWA Iori
Agony of Living as a Convert Focusing on KOBAYASHI Morito's Theory of ConversionFUKE Takahiro

Book Reviews

- SAKASAI Akito, *Charred Ruins: A Discussion of Postwar Spaces*SUZUKI Takane
ITO Setsu, *Study on Kikue Yamakawa: Read the Past, Open the Future*HORIKAWA Yuuri

Bibliography of Publication on Labour and Social Issues

The Institute's Activities in March 2020

【特集】社会運動史研究のメタヒストリー

- | | | |
|---------------------------------|------|----|
| 特集にあたって——社会運動／社会運動史研究の120年 | 黒川伊織 | 1 |
| 社会主義運動史研究会から運動史研究会へ——伊藤晃氏インタビュー | | 8 |
| 渡部徹の歴史学——関西・社会運動史研究史序説 | 黒川伊織 | 24 |
| 転向に生きる苦悩——小林杜人の転向論に焦点をあてて | 福家崇洋 | 40 |

■書評と紹介

- | | | |
|-------------------|------|----|
| 逆井聡人著『〈焼跡〉の戦後空間論』 | 鈴木貴宇 | 60 |
| 伊藤セツ著『山川菊栄研究』 | 堀川祐里 | 65 |

- | | | |
|-------------|--|----|
| 社会・労働関係文献月録 | | 71 |
| 所報 2020年3月 | | 74 |

OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

4342, Aiharamachi, Machida-shi, Tokyo, 194-0298, Japan
web site: <http://oisr-org.ws.hosei.ac.jp/>
e-mail: oharains@adm.hosei.ac.jp

編集(兼)発行人
法政大学大原社会問題研究所
〒194-0298 東京都町田市相原町4342 TEL 042(783)2305

定価(本体926円+税)
年間購読 12,000円(税込)

二〇二〇年七月

発行／法政大学大原社会問題研究所
発売所／法政大学出版局 3330-55001-7710
〒102-0071 東京都千代田区富士見2-17-1
TEL 03(5214)5540
郵便振替口座 00160-6-95814

一年間に起きた社会・労働分野の変化と
課題がわかる貴重なデータブック

最新2020年版 第90集

日本労働年鑑

法政大学 大原社会問題研究所 編

—おもな内容—

【序章】 政治・経済の動向と労働問題の焦点
〈特集1〉 『日本労働年鑑』の100年

—時代を反映した構成の推移
〈特集2〉 社会保障制度とその財源
—格差縮小による経済成長と
財政赤字のもとでの社会保障
財源の確保

第1部 労働経済と労働者生活
第2部 経営労務と労使関係
第3部 労働組合の組織と運動
第4部 労働組合と政治・社会運動
第5部 労働・社会政策

〈付録〉 労働組合の現状 / 労働組合名簿 / 統計 / 年表

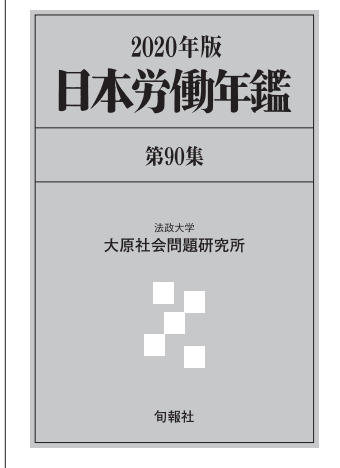
ハーバード大学歴史学部教授(日本近現代史、労働史)
アンドルー・ゴードン

『日本労働年鑑』は、日本の社会、政治、社会政策の現在と過去の変容に関心のある人にとって貴重な情報源となります。過去50年で、おそらく今日ほど労働問題とそこから派生する経済、教育、社会福祉、社会運動の諸分野の課題が多くの人々の関心を呼んでいる時期はありません。私がこれらの問題について調べるとき、バランスのとれた詳しい情報源として最初に参照するのは『日本労働年鑑』です。

推薦します

本年鑑5つの特徴

- ① その年に起きた社会・労働分野の変化や問題、課題を正確に記録、解説。「特集」と「5つの基本テーマ」で構成、収録。
- ② 特に重要なテーマについては、「特集」でさらに深く詳しく解説。
- ③ 政治・経済・経営・社会政策などの視点からも論述。
- ④ 理解が深まる豊富な図表とグラフ。
- ⑤ 社会全体の動きやポイントになる出来事を6つの分野に分けて「年表」で巻末に収録。



本体15,000円+税
A5判・上製・544頁

70th ANNIVERSARY 旬報社 〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町544 中川ビル4F
電話(03)5579-8974 FAX(03)5579-8975 http://www.junposha.com/

日本労働研究雑誌

No.720 2020年7月号 定価 852円+税 年間購読 11,244円(税込)

特集「チームワーク」

■提言	チームの多様性を活かす阿吽の呼吸	村瀬 俊朗
■論文	問題解決のための協働——日本企業における小集団活動の歴史	小川 慎一
	チームの有効性とその規定要因——心理学のパスペクティブから	山口 裕幸
	チームワークの効果と課題——組織の経済学の観点から	石原 章史
	コンフリクト・マネジメント・フレームワーク——近年のコンフリクト研究に対する文献研究より	大戸 拓人
	日本企業における協働のあり方——チームと個人の関係性に注目して	太田 肇
	職場におけるダイバーシティとパフォーマンス——既存研究のレビューと今後の方向性	谷川 智彦
	ノンテリトリアル・オフィスの空間設計と身体作法	梅崎 修
	——流動的再場所化による創造的チームワークの達成	松永伸太朗, 秋谷 直矩 ^{ほか}
■書評	黒岩容子 著『EU 性差別禁止法理の展開』	龔 敏
■読書ノート	梅崎修・池田心豪・藤本真 編著『労働・職場調査ガイドブック』	富田 安信
■論文Today	M&Aの統合におけるマネジメントの様々な役割	
	——従業員の抵抗を緩和するため誰が・いつ・何に関与すべきか	三浦友里恵
■フィールド・アイ	ドイツ版「守破離」の思想? (ミュンヘンから②)	後藤 究

独立行政法人 労働政策研究・研修機構 〒177-8502 東京都練馬区上石神井 4-8-23
☎ 03-5903-6255

労働の科学

Digest of Science of Labour

2020年5月号
75巻5号

5

定価 1,200 円(税込)
年間購読 13,000 円(税込)

【特集】消防職員の仕事と安全健康 自治体消防の持続発展と消防職員の未来

- ◆消防救急行政におけるディーセント・ワークの確立のために ……宮崎伸光
- ◆一人も自殺する職員を出さない民主的な消防職場を ……高島真治
- ◆消防行政をめぐる日本の特性 ……斎藤英之
- ◆災害救援活動と消防職員の惨事ストレス ……畑中美穂
- ◆石油コンビナートにおける災害防止と消防 ……川上昇剛
- ◆大規模災害に活動する消防 ……中村義彰
- ◆これからの消防職員の働き方と民主的な職場づくり 女性の参加と労働生活環境の改善 ……長谷川亜純
- ◆巻頭言：災害に立ち向かう労働者の安全衛生を考える ……甲田茂樹
- ◆セミナー再録・5 誰もが生き生きと働ける社会を創る(下) ……村木厚子
- ◆労研アーカイブを読む・55 ……椎名和仁
- ◆凡夫の安全衛生記・41 ……福成雄三
- ◆報告 第11回日韓参加型産業安全保健ワークショップ ……石丸知宏・原 邦夫
- ◆Between・5 「写」について ……高見晴恵
- ◆歌舞伎で生きる人たち その九 ……湯浅晶子

〒151-0051 公益財団法人 大原記念労働科学研究所
渋谷区千駄ヶ谷 1-1-12 桜美林大学内3階 TEL: 03-6447-1435
FAX: 03-6447-1436
HP: http://www.isl.or.jp/